

目標達成計画

作成日: 平成 26 年 2 月 7 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		理念に沿ったケアが実践できているか、不足な点はないか。	理念に沿ったケアを実践していく。	<ul style="list-style-type: none"> 理念に沿ったケアができているか話し合い振り返ってみる。 出来ていないことを具体的にケアを考える。 	12ヶ月
2		介護記録の内容に変化の様子が記されていない。	事象の変化に対するアセスメントを記録できる。	<ul style="list-style-type: none"> 記録用紙の様式にアセスメントの項目を付け加える。 まず1例記録を書いてみる(特記事項のみ)。 	12ヶ月
3		利用者本人の立場から具体的に思いが引き出せていない。	利用者の立場から抽象的でなく具体的に意向が引き出され、ニーズを掘り起こしサービス実践ができる。	<ul style="list-style-type: none"> 職員と共に意向を組み立て、生活全般を見直す。 ニーズがより利用者本位に実践できているかモニタリングを見直す。 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。